

学校法人帝京大学と施設命名権スポンサー契約を締結 屋内こども広場「テイキョウキッズルーム」 8 月 11 日 (火) オープン！ 屋外の「テイキョウキッズフィールド」は 2021 年 3 月オープン予定



「テイキョウキッズルーム」



「テイキョウキッズフィールド」完成予想図

株式会社西武ライオンズ(本社:埼玉県所沢市、代表取締役社長:居郷 肇)では、2017 年 11 月 15 日(水)に発表しました「メットライフドームエリアの改修計画」に基づき、2017 年 12 月より各施設の改修工事を進めておりますが、8 月 11 日(火)、屋内こども広場をオープンすることが決定いたしました。

2021 年 3 月には、約 1,000 m²の広さを誇る屋外のこども広場のオープンも予定しており、両施設の施設命名権スポンサー契約を学校法人帝京大学(本部:東京都板橋区、理事長・学長:沖永 佳史)と締結いたしました。

今回の締結により、**屋内こども広場の名称は「テイキョウキッズルーム」に、来年完成する屋外のこども広場の名称は「テイキョウキッズフィールド」として営業いたします。**

学校法人帝京大学は、教育理念として「自分流」を掲げ、さまざまな観点から社会の発展に貢献できる、創造性のあふれた教養高い人材を育成することを使命としており、また西武ライオンズも、子どもたちが心身ともに健全に成長できるよう野球を通じてさまざまな活動を行っていることなどから両社の理念が合致し、今回の契約締結に至りました。

今年 7 月 21 日(火)には大型フードエリア「グリーンフォレスト デリ&カフェ」、新グッズショップ「ライオンズチームストア 獅子ビル」などがオープンしましたが、**この度の「テイキョウキッズルーム」のオープンにより、メットライフドーム 3 塁側に位置する獅子ビル内の施設すべてが完成となります。**

詳細は以下の通りです。

【施設命名権スポンサー契約概要】

	屋内こども広場	屋外こども広場
新名称	テイキョウキッズルーム TEIKYO KIDS ROOM	テイキョウキッズフィールド TEIKYO KIDS FIELD
オープン日	2020 年 8 月 11 日 (火)	2021 年 3 月予定
施設命名権 契約期間	2020 年 3 月 1 日 (日) ~ 2024 年 2 月 29 日 (木)	



【テイキョウキッズルーム施設概要】

旧「ライオンズ キッズパーク」をリニューアルし、施設命名権スポンサー契約の締結により、「テイキョウキッズルーム」として誕生しました。キッズパークで子どもたちに大人気だったエア―遊具「サイバーホイール」のほか、新たに、西武鉄道の埼玉西武ライオンズ・ラッピング電車「L-train」をモチーフにした電車型の遊具やボールプールを設置しました。0 歳児が遊べるエリアや授乳室も完備し、赤ちゃん連れの方でも安心してご利用いただけます。

		平日	土日祝
対象		8 歳以下のお子さまとその保護者の方	
営業日／時間		メットライフドーム一軍公式戦開催日 試合開始 2 時間前～試合終了まで (最大、試合開始 4 時間後まで)	
定員		50 名(保護者含む)	
料金	子ども	30 分 300 円～ (以降 30 分毎に 200 円)	30 分 400 円～ (以降 30 分毎に 300 円)
	大人	30 分 300 円～ (60 分以降一律 500 円)	30 分 400 円～ (60 分以降一律 700 円)



「テイキョウキッズルーム」

- ※おむつ替えスペースと授乳室は無料でご利用いただけます。
- ※生後 6 か月以下のお子さまは無料でテイキョウキッズルームをご利用いただけます。
- ※ご利用には、当日の観戦チケットが必要です。
- ※利用時間によって料金は異なります。
- ※料金は税込表記です。
- ※メットライフドームでの一軍公式戦開催時のみの営業です。
- ※新型コロナウイルス感染症防止の観点から、当面の間、定員は 25 名とさせていただきます、ボールプールの利用は見合わせます。

【テイキョウキッズフィールド施設概要】

「テイキョウキッズフィールド」は、広さ約 1,000 m²の敷地に野球と遊びを融合したオリジナルの大型遊戯施設です。レジェンドブルーとメットライフドームをイメージしたドーム型の遊具の中では、迷路やクライミングなどを楽しむことができます。また、高さ 5.5 メートルのタワーから滑り降りるローラースライダーも迫力満点です。所々にレオ・ライナやホームベースなどのデザインを施し、野球やライオンズに触れながら遊んでいただけます。営業時間や料金などの詳細は決まり次第お知らせします。



「テイキョウキッズフィールド」完成予想図

【学校法人 帝京大学概要】

理事長・学長：沖永 佳史

ホームページ：<http://www.teikyo-u.ac.jp/>

本部所在地：東京都板橋区加賀 2-11-1

創 立：1966 年

《帝京大学とは》

帝京大学は、1966 年に東京都八王子市に開学しました。当初は文学部国文学科・英文学科、経済学部経済学科の 2 学部 3 学科、学生数 200 人から始まり、時代の変遷とともに学び舎としての可能性を広げてきました。生まれ持った個性を最大限に生かすべく知識と技術を身につけ責任をもった行動ができる人材の育成をめざすため教育理念として「自分流」を掲げ、教育指針として「実学」「国際性」「開放性」を定めています。

2016 年 6 月に創立 50 周年を迎え、各界で活躍する卒業生は 15 万人におよびます。

現在では、板橋、八王子、宇都宮、福岡、霞ヶ関と 5 つのキャンパスを展開し、10 学部 32 学科 11 研究科、在籍学生数約 2.3 万人を有する総合大学へと成長しています。2012 年に板橋キャンパスのリニューアル、2014 年に福岡新キャンパスの開設、2018 年に八王子キャンパスの新校舎が竣工するなど、新しい時代のための環境整備が確実に進んでいます。

また、2019 年から帝京大学スポーツ医科学センターに所属する管理栄養士 2 名をライオンズに派遣し、栄養面を考慮した献立の監修、個々の選手に合わせた栄養指導などを実施しています。

【お客さまのお問合せ先】

埼玉西武ライオンズインフォメーションセンター TEL. (0570) 01-1950 (平日 10 時～18 時)

(1) ドーム前広場の刷新

ドーム正面に新たな施設の顔として入場ゲートを設置
ドーム前広場に10,000個のお客さまの名前などを刻印したレンガを
サークル上に敷設。8月末まで販売中。

(2) メットライフドームにこども広場を設置

メットライフドーム3塁側に
約1,000㎡の屋外こども広場「テイキョウキッズフィールド」を
新設

(3) メットライフドーム観客席の全面改修

多様化する観戦スタイルに応え、新たな座席、エリアを提案

(4) メットライフドームのバックネット裏、
BOXシートの大規模改修

12球団最大級、バックネット裏プレミアムラウンジを
新設するほか、最前列には、砂かぶり席を設置

(5) メットライフドーム大型ビジョン／音響／設備の刷新

エンターテインメント性と臨場感にあふれる演出を実現

(6) スマートスタジアム化の加速

スマホチケットの利便性向上など

(7) 1塁側新エリア「トレイン広場」の整備

メットライフドームエリアの新しいシンボルとして
西武鉄道の車両を1両設置

※当社は、「共に強く。共に熱く。」の事業ビジョンのもと、
引き続き、メットライフドームの改修を進めていきますが、
すべての施設が竣工するのは2021年3月の予定です。



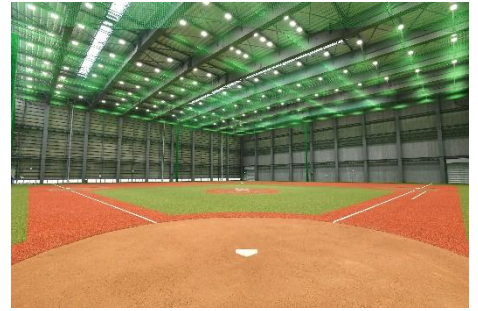
上からドーム前広場、刻印レンガ敷設完成イメージ、
テイキョウキッズフィールド、プレミアムラウンジ、
トレイン広場の完成予想パース

【参考】改修が完了した施設一覧

(1)ライオンズ トレーニングセンター（室内練習場）

＜2019年7月9日稼働開始＞

約40年ぶりに生まれ変わった室内練習場は12球団最大級の広さを誇ります。内野フィールドエリアは、内寸50mを誇ります。メットライフドームと同様のミズノ社製の人工芝「MS Craft Baseball Turf」を採用し、試合と同様の環境下で練習が可能になりました。ブルペンは5レーン、バッティングは4レーンの専用ゾーンを設置し、複数の選手が同時に練習することが可能な設備となっています。



(2)若獅子寮

＜2019年7月9日稼働開始＞

全4階層からなる若獅子寮は、野球に集中する環境を整えました。1階は、ライオンズ トレーニングセンターと内部でつながっており、「トレーニングルーム」として選手のフィジカル面の強化を図ります。2階には監督室やミーティングルーム、所属選手全員のロッカーを用意した選手ロッカールームを設置。3階は、食堂やミーティングルームを完備。4階は選手居住エリアで28室の部屋数を設けました。



(3)ライオンズ チームストア フラッグス

＜2019年7月15日グランドオープン＞

2階層、600㎡超を誇る大型旗艦店。駅からメットライフドームへの主導線上に位置することでアクセスが格段に良くなりました。ストアのガラス面には、透過性LEDガラス「G-Smatt GLASS」を2面装備し、オリジナル映像の放映や、イベントに合わせたデジタルデコレーションが変幻自在に移り変わる未来的な仕様となります。



(4)西武ライオンズ オフィス棟

＜2019年7月24日稼働開始＞

全3階層からなる西武ライオンズ オフィス棟は、1階がミーティング、接遇をするエリアとなり、各時代のチームカラーを配した諸室、メモリアルな写真展示など趣向を凝らしたものとなりました。2階、3階は当社従業員の執務エリアとなっています。



(5)チケットセンター・ファンクラブカウンター・球弁・ライオンオブジェ

＜2020シーズン開幕時より稼働開始＞

チケットセンター・ファンクラブカウンター・球弁(球場弁当の販売)のカウンターを1ヵ所の建物に集約し、お客さまの利便性が向上しました。また、建物の上に、ライオンズ命名70周年および、メットライフドームエリアの改修計画の一環として、白く巨大なライオンオブジェが誕生しました。全長約7メートル、高さ約4メートルにおよぶこのオブジェは、「SPIRIT of KING」百獣の王の象徴として力強い咆哮、猛々しさ、躍動感を表現しています。



(6)メットライフドームの観客席および照明の改修

＜2020シーズン有観客試合開催時より稼働開始＞

バックネット裏エリアに3 席種、1 塁側指定席に定員4 名のグループシート「パノラマウッド4」、外周エリアに「ステンレスカウンター」を新設。一部を除く内野指定席エリアのシートに12 球団の本拠地球場では初となる、グラデーションカラーを採用しました。長時間の野球観戦も快適に応援いただけるよう、厚さ80mm のシートクッションにリニューアル。幅も拡大し、今までよりもゆったりと心地よく座ってご観戦いただくことができるようになりました。また、フィールド照明と空間照明をLEDに切り替えました。従来と比較して消費電力とCO2排出量を約60%低減し、選手のパフォーマンスを最大化できるように眩しさを抑えることを可能にしました。



プレミアムシートS(192席)



プレミアムシートA(838席)



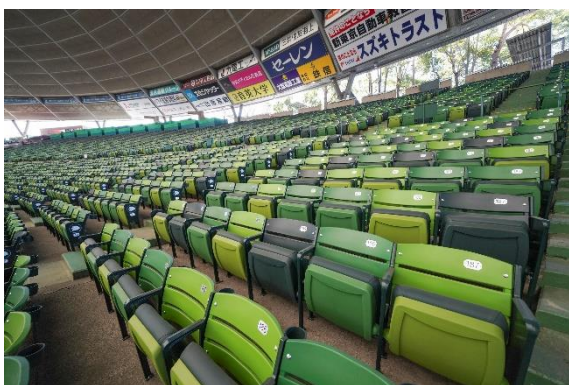
ネット裏エグゼクティブシート(400 席)



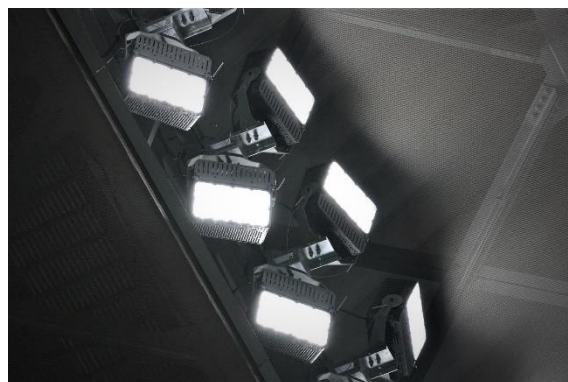
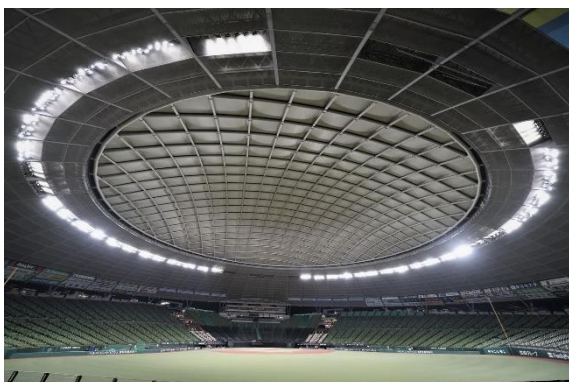
パノラマウッド4



ステンレスカウンター



内野指定席シートグラデーション



(7)CAR3219フィールド（西武第二球場）の改修

<2020年7月15日より稼働開始>

2020年3月より「CAR3219フィールド」に名称を変更

バックネット裏に240席を設置

LEDディスプレイの大型ビジョン(スコアボード)を設置

ブルペン5レーンとサブグラウンドを設置

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、
今シーズンはお客さまにご利用いただけません。



(8)3塁側外周エリアの拡張・改修／獅子ビルリノベーション

<2020年7月21日より稼働開始>

- ・ DAZNデッキ
- ・ グリーンフォレスト デリ&カフェ
- ・ ライオンズ チームストア 獅子ビル

<2020年8月11日より稼働開始>

- ・ テイキョウキッズルーム

コンコースと獅子ビルの上にデッキを設置し、開放的な空間を創出
獅子ビル内には大型フードエリア

「グリーンフォレスト デリ&カフェ」と

屋内こども広場「テイキョウキッズルーム」

新グッズショップ「ライオンズ チームストア 獅子ビル」が
オープン



(9)1 塁側新エリア「ト레인広場」が一部オープン

<2020年7月21日より稼働開始>

多種多様なクラフトビールやオリジナルフードが味わえる新店舗
「CRAFT BEERS OF TRAIN PARK」がオープン

